

令和8年度心の問題と成長支援ワークショップ^o

募集要項

大学等の教職員を対象に、メンタルヘルスと学生対応に関する基礎的な講義や、グループワーク等による情報共有と討議等を通じ、現代学生の心の問題・成長支援に関する課題やニーズの理解を深め、学生の心のセーフティネットの更なる充実を促進することを目的として、大学・短期大学・高等専門学校教職員を対象としたワークショップを開催します。

1. 開催地・日程・会場

| 開催地 | 日程 | 会場 |
|-----|---|---|
| 東京 | 8月5日(水) 10:20~17:00 8月6日(木) 9:20~17:00 | 大手町ファーストスクエアカンファレンス (東京都千代田区大手町 1-5-1) |
| 大阪 | 9月30日(水) 10:20~17:00 10月1日(木) 9:20~17:00 | 天満研修センター (大阪府大阪市北区錦町 2-21) |

※時間帯は予定になります。

2. 募集定員：200名（各会場100名）

3. 応募要件

応募は各大学等からの推薦によるものとします。推薦は1校につき1名とします。

- (1) 大学・短期大学・高等専門学校の教職員
- (2) 次の内容について習得を希望する。
 - 学生の心の問題と成長支援についての基礎的事項
 - 学生課等の窓口対応や危機対応に関する知識・技能についての基礎的事項
 - 保健管理センター・学生支援センター・学生相談室・ハラスメント委員等に必要な知識・技能についての基礎的事項
- (3) ワークショップの全日程を欠席、途中退出することなく参加できる。
※一部のプログラムだけを参加することはできません。
- (4) 事前学習に取り組める。
※事前に読んでおく教材や、ワークショップ当日までに作成し持参する課題があります。
- (5) ワークショップ終了後のアンケートに回答する。

4. 参加料：無料

5. 申込方法等

(1) 申込方法

「申込方法について」をご確認ください。以下の URL から確認することができます。

URL : https://www.jasso.go.jp/gakusei/about/gakuso_mh/r8.html

(2) 申込期間：5月18日（月）11時00分から6月1日（月）16時00分まで

※申込者数が募集定員未満の場合には、追加募集を行う場合があります。申込期間の後に日本学生支援機構のウェブサイト等でお知らせします。

6. 参加者の決定

(1) 参加者決定方法

募集定員を上回る申込数があった場合は、過去に参加できなかった学校を優先し、定員の残りの枠数については抽選で決定します。

(2) 決定通知

申込受付期間終了後、申込者全員にメールにて決定内容を通知します（6月下旬予定）。

7. 各プログラムの実施形式

| | プログラム名 | 実施形式 |
|-------------|--|---------------------------------------|
| 事前 | 事前課題 | ワークシート（記入・当日持参） ※グループワークで使用するため必須。 |
| | 事前学習 | オンデマンド配信の視聴、資料等の予習 |
| 1 日 目 | ① イン트로ダクション | 講義 |
| | ② メンタルヘルスの基礎知識 （精神障害と発達障害）補足講義と質疑応答 | 講義 |
| | ③ アイスブレイク | グループワーク【4人】 |
| | ④ 学生の成長を促す相談の乗り方 | 講義、グループワーク【2人】【4人】【4～6人】 |
| | ⑤ 学生相談体制の理解と関係者との連携 | 講義、グループワーク【4～5人】 |
| 2 日 目 | ⑥ アイスブレイク | グループワーク【4人】 |
| | ⑦ ハラスメントへの対応 | 講義、グループワーク【4～6人】 |
| | ⑧ 危機対応（自殺予防対策） | 講義、ロールプレイ【3～4人】 |
| | ⑨ 未来志向の学生支援 （学生も教職員も元気になる企画・立案演習） | グループワーク【10人】 ポスターセッション |
| | ⑩ アファメーション （気づきから見出す学生支援の指針） | グループワーク【10人】 |
| | ⑪ 質疑応答・まとめ | 質疑応答 |

8. 期待される効果

- (1) 学生支援に携わる機会の少ない教職員（初心者）が、心の悩みを抱える学生や、心理的発達に関連して困難を抱える学生に対し、様々な場面で初期対応が適切にできる。
- (2) 心の悩みを抱える学生や、心理的発達に関連して困難を抱える学生に対し、危機対応に際して必要な支援につなぐために、関係者と連携・協力して対応できる。
- (3) 所属校における組織のあり方や、学生支援方針を意識した支援に取り組むことができる。
- (4) 既存の枠組みや固定観念から脱却し、新しい学生支援のあり方を考えることができる。

9. 連絡事項

- (1) 本ワークショップの配付資料の転用、録音・録画・撮影等は固くお断りいたします。
- (2) 申込時に入力いただいた個人情報、本ワークショップの実施・運営に際し必要な名簿や資料等の作成及びアンケート調査等の実施に利用します。その他の目的には利用いたしません。
- (3) 主催者側でワークショップ内容の写真撮影及び録音をさせていただきます。写真撮影及び録音した内容は本機構の事業報告の作成の参考資料、個人を特定できない状態でのウェブサイトへの掲載・広報、今後の研修事業改善に活用するために利用します。その他の目的には利用いたしません。
- (4) 合理的配慮（情報保障等）を希望する場合には、申込時に申請してください。なお、ご希望に沿えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 社会情勢の状況等により、開催の中止の可能性があります。このことによる旅費のキャンセル料等の発生については参加者のご負担となりますのであらかじめご了承ください。